

環境負荷の少ない衣生活をめざした洗淨と染色

キーワード： 洗淨 吸着 粘土鉱物 天然色素 染色

人間文化創成科学研究科 自然・応用科学系 洗淨科学・被服科学 駒城素子

E-mail: komaki.motoko@ocha.ac.jp / TEL:5978-5725

節水・省資源・省エネルギーにつながる洗淨方式
天然色素を利用する染色

1) 衝撃圧縮力を利用した洗淨

機械力は汚れの除去に関しどのような働きをしているのか、水流と布の屈曲の観点から調べている。

2) ポリ(α -ヒドロキシアクリル酸ナトリウム)の油汚れに対する洗淨効果と生分解性

カルボン酸系水溶性ポリマーの実用性をめざして研究している。

3) 洗淨における粘土鉱物の利用

親水性のス멕タイト、親油性のタルクの効果的な利用性を検討している。

4) インジゴデニムの酵素処理におけるス멕タイトの汚染防止効果(黒崎白土工業(株)との連携)

汚染防止効果の機構を探っている。

5) 天然色素による染色

ラック色素による綿繊維の染色、Papelillo抽出色素の染色性、土壌染色の有効な方法を調べている。